

続きまして、歳出です。職員の人件費については、各節の実績額を見込んでそれぞれの款項で増減しています。人件費の増減の主な理由は、勸奨退職に伴う退職手当特別負担金の計上、時間外勤務及び休日勤務手当の組み替え等があります。一般会計及び特別会計の職員給与等総額では、5人の育児休業等の影響で994万1,000円の減があります。各ページでの説明は省略させていただきます。

32ページ。1款1項1目。議会費226万円の減は、実績見込みによる減となります。

33ページ。2款1項3目。財産管理費259万3,000円の減は、那覇市首里崎山町にある町名義の墓地にかかる公有財産調査について、県事業の地積調査が未確定のまま完了となったことから実施できなかったこと、また、町民広場植栽工事につきましては、土質の問題で当初予定していた工事では抜本的な対応ができないことから、それぞれ全額補正減することによるものです。12目。地域づくり推進事業費190万円の減は、歳入29ページで説明したとおりです。14目。電子計算費904万9,000円の増は、情報推進嘱託職員の採用遅れによる160万円の減はあるものの、社会保障・税番号制度導入のシステム改修に係る電算個別業務処理委託料の計上によるものです。同委託料は、国の補正予算に対応し、平成27年度事業を前倒ししての計上となっています。

34ページの徴税費から37ページの統計調査費は、実績見込みによる減となっています。

続きまして38ページ。3款1項1目。社会福祉総務費3,678万円の増は、国民健康保険特別会計へ繰出す財政安定化支援事業繰出金が国からの通知により2,607万6,000円の増、実績に基づく保険基盤安定繰出金1,109万4,000円の増等によるものです。なお、一般被保険者療養給付費の3パーセントから5パーセントを繰出しているその他一般会計繰出金については、前期高齢者財政調整制度により国民健康保険特別会計への赤字額が大きくなっていることから、今後の国の動向等に大きく影響するため今年度は同繰出金を計上しておりません。2目。老人福祉費1,693万4,000円の増は、平成25年度の後期高齢者医療療養給付費の不足額を負担する積算金1,491万4,000円の増等によるものです。

39ページ。3目。心身障害者福祉費4,343万7,000円の増は、障害者自立支援給付費3,205万8,000円、障害者自立支援医療費887万7,000円、補装具給付費151万7,000円増等の実績見込みによるものです。10目。臨時福祉給付金事業費6,407万1,000円減は、実績見込みによるもので、支給対象人数を9157人で見込んでおり、2月末現在の申請者数は8188人で申請率89.4パーセントとなっております。

41ページ。3款2項2目。保育所運営事業7,571万7,000円の減は、用地の課題による、みつわ保育園（分園）の事業取り下げに伴う保育所緊急整備事業補助金2,511万7,000円の減及び実績見込みで法人保育園に係る運営費及び3歳児以上児主食費4,955万円の減によるものです。3目。児童厚生施設費1,084万円の減は、実績見込みにより学童クラブ開所時間延長支援事業補助金等の減によるものです。4目。子育て世帯臨時特例給付金事業費27万5,000円の減は、実績見込みによるもので、支給対象人数を5,288人で見

込んでおり、2月末現在の申請者数は5,236人で申請率99パーセントとなっております。

42ページ。4款1項1目。保健衛生総務費373万9,000円の減、4目。環境衛生費159万4,000円の減、成人保健対策費198万9,000円の増は、それぞれ実績見込みによるものです。

43ページ。4款2項1目。塵芥、し尿処理費568万8,000円の減は、13節。委託料の実績見込みと一部事務組合の負担金確定に伴う東部清掃施設組合負担金の減等によるものです。

44ページ。5款1項1目。失業対策費233万6,000円の減は、事業実績によるものです。

45ページ。6款1項3目。農業振興費2,687万4,000円の減は、入札残または実績見込みによるもので、歳入25ページで説明したとおり青年就農給付金975万円等の増はあるものの、産地形成促進施設整備費補助金1,989万円、新規就農一貫支援事業補助金503万4,000円の減等によるものです。5目。農地費70万8,000円の減は、農業集落排水事業特別会計への繰出金で、農業集落排水事業特別会計でご説明いたします。

46ページ。7款1項1目。商工振興費430万5,000円及び2目。観光費7万5,000円の減は、実績見込みによるものです。

47ページ。8款2項2目。道路新設改良費288万6,000円の減は、沖縄電力の事業が地権者等との調整に時間を要し工事延長のため無電柱化推進計画負担金270万円の減等によるものです。なお、事業は平成27年度から平成28年度に計画変更となっております。3目。生活環境整備費1,232万円の減は、歳入23ページで説明したとおりとなっております。

48ページ。8款4項1目。都市計画費1,638万9,000円の減は、下水道事業特別会計、区画整理事業特別会計繰出金の減によるもので、各特別会計でご説明いたします。3目。街路整備事業費30万円の減は、実績見込みによるものです。

49ページ。9款1項2目。災害対策費379万9,000円の減は、入札残等によるものです。

50ページ。10款1項2目。事務局費88万1,000円の減、51ページ2項1目。学校管理費480万9,000円、2目。教育振興費75万7,000円及び学校建設費1,005万3,000円の減は、実績見込みによるものです。

52ページ。3項1目。学校管理費110万4,000円、教育振興費138万円の増は実績見込みによるものとなっております。

53ページ。4項1目。幼稚園費1,450万円の減は、津嘉山幼稚園の園児増に伴う給食用テーブル等購入のための備品購入費25万円の増はあるものの、実績見込みにより特別支援教育支援員等の臨時職員賃金460万円、北丘幼稚園大規模改造工事509万8,000円の減等によるものです。

54ページ。10款5項1目。社会教育総務費43万6,000円、2目。公民館費39万7,000

円の減は実績見込みによるものです。

55 ページ。10 款 6 項 1 目。保健体育総務費 54 万 1,000 円は、光熱水費及び燃料費の実績見込みによる増、2 目。共同調理場運営費 178 万 1,000 円の増は、配膳用テーブル等を購入する備品購入費の計上によるものです。

56 ページ。12 款 1 項の減は、平成 15 年度許可の臨時財政対策債の利率見直し、（1.4 パーセントから 0.4 パーセントに減）などによるものです。

57 ページ。14 款 1 項 1 目。予備費 9 億 5,000 万円の増は、平成 26 年度連結実質収支額が赤字にならないための対応として補正するものとなっております。以上が議案第 17 号平成 26 年度南風原町一般会計補正予算（第 10 号）の概要説明であります。ご審議のほどよろしく申し上げます。